

古材を楽しむ、
島を味わう



古いものや、自然のものを、
自分らしく取り入れながら、

ていねいに暮らすしあわせを届けたい。

古木里庫の「木のじかん」は、

そんな想いから生まれました。

木の香りあふれる空間で、木を知り、

木に触れ、おいしいものに出会う。

瀬戸内海に浮かぶ島々と陸をつなぐ

島マガジン「せとうち暮らし」が、

島の風も運んでくれます。

秋の一日、古木里庫で自分らしく

暮らすしあわせ、みつげませんか。

古木里庫×せとうち暮らし

木のじかん

古木里庫のみの市

2013

11.10. sun

10:00~16:00



年に一度、
古木里庫のお宝倉庫から、
梁や床柱などの古材や、
建具、古道具などを販売。
掘り出し物、満載です!

古材ワークショップ
(受付15:30まで)

木工作家の白井裕喜さんと、古材を使って
オリジナルコースターをつくろう!
(参加費/1人500円)

焼きゴテで、好きな絵
や印が書けるよ!



大工さんの実演
コーナー (11:00/13:00)

チョーナやカンナかけなど、
菅組の大工さんが匠の技を披露。
職人さんの仕事ってオモシロい!



14:00-15:00

「せとうち暮らし」の島トーク

「せとうち暮らし」の編集長が、誌面で語りきれない島の魅力や、編集部面の面白エピソードなどをご紹介します。



小豆島から
「シマポン」登場!

島食材などを使った新感覚のポン菓子。会場でポン! します。

【古木里庫プレート】
三豊の幻のパン屋さん
チームさくら堂の
オリジナルベーグルサンド



各プレート
30食
限定!

1日限りのスペシャルプレート

いつもは島でしか食べられないスイーツやたこ飯、三豊で人気のパン屋さんのベーグルなど、ここでしか食べられない限定プレートです。(各500円/ドリンク付)



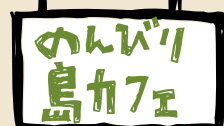
【島プレートA】
小豆島から
うみねこかじやの
クッキーと
直島の昔懐かしい
ロールケーキ



【島プレートB】
小手島のタコ漁師さん自慢の
たこ飯おにぎりに
本島の佃煮を添えて



古木里庫のギャラリーが、
1日だけ島カフェに変身!
「せとうち暮らし」が選んだ
島プレートやドリンクと一緒に、
心地よい木の空間を
楽しんでください。



古木里庫 こきりこ

仁尾のまちにある古材と薪ストーブのお店

古来より、日本の伝統建築に使われる梁や柱は、一度役目を終えても、解体し、手を加えることで、幾度でも使用することができました。ところが、低コストで大量生産できる新建材が登場すると、再生できないはずの建材は不要なものとして処分されるようになりました。(株)菅組では、そうした古材や古建具を収集し、再利用できないかとの思いから「古木里庫」をつくりました。現在、柱、梁、棚板、天板、欄間、格子戸、障子、アンティークガラス、古民具・古道具など300点以上を保管・販売しています。

このほか、薪ストーブや木の雑貨、オリジナル家具などの販売や、古材を活かした古木里庫ギャラリーの貸し出しなど、「木とともに」を合い言葉に、自然とともにある心地よい暮らしをご提案しています。



せとうち暮らし

瀬戸内海の島と陸をつなぐ島マガジン

日本は、6852の群島からなる島国。そのうち、人が住む約420島のうち145島が、瀬戸内海に集まっています。中でも香川県は、全国で5番目に「島暮らし」の多い県。けれど、その多くは過疎高齢化が深刻化しており、住民の約半数が65歳以上という島も少なくありません。

瀬戸内の島々には、海とともに生きてきた日本人のDNAが、今もまだかろうじて残っています。自然に活かし活かされて生きる持続可能な暮らし方や、人との絆に支えられた共同体。そこには“効率”や“お金”というものさしでは量れない未来への知恵やヒントがたくさん眠っています。

わたしたちは、島を訪れ、自分たちの足で歩き、日

を見て、聞いたことを通して、そんな普段着の島の暮らしをお届けします。そして、一人でも多くの方に、すぐ隣りにある“もう一つの”暮らし、「せとうち暮らし」の魅力が伝えられたら幸いです。



- ・B5変形、季刊発行(年3回)
- ・定価600円(税込)
- ・発行元 ROOTS BOOKS

<http://setouchikurashi.jp/>



アクセス：車で／高松自動車道・三豊島坂ICから約15分。JRで／JR詫間駅からバスで高瀬仁尾線「仁尾庁舎」下車、徒歩5分

古木里庫 こきりこ

三豊市仁尾町仁尾乙264
TEL : 0875-82-3837
FAX : 0875-82-3844
営 : 10:00-17:00
休 : 金曜
<http://kokiriko.jp>



株式会社 菅組

三豊市仁尾町仁尾辛1-1
TEL : 0875-82-2441
FAX : 0875-82-2939
E-mail : info@suga-ac.co.jp
<http://www.suga-ac.co.jp>